HIROSAKI MUSEUM OF CONTEMPORARY ART

2025年9月26日

Press Release

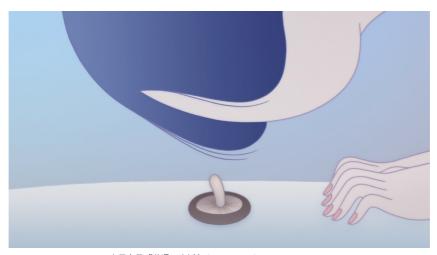
弘前れんが倉庫美術館(青森県弘前市)

十和田市出身・水尻自子監督作を含む、短編アニメーション 6 作品を上映!

水尻自子『普通の生活』

+ 素晴らしき短編アニメーションの世界

開催日:2025年11月3日(月・祝)



水尻自子『普通の生活』© Miyu Productions, New Deer

弘前れんが倉庫美術館では、トークや上映会、音楽ライブなど多様なイベントを開催するシリーズ「H-MOCA ライブ」を2021年より実施しています。2025年11月3日(月・祝)、世界で輝かしい評価を受ける5人の監督によるアニメーション6作品を上映する「水尻自子『普通の生活』+素晴らしき短編アニメーションの世界」を開催します。

青森県十和田市出身の映像作家・水尻自子がベルリン映画祭で銀熊賞を受賞した『普通の生活』、同監督の『不安な体』。そのユニークで奇妙な世界観が世界を席巻する和田淳『半島の鳥』、カラフルでポップな作風で熱狂的なファンを抱える冠木佐和子による生理をめぐるアニメーション・ドキュメンタリー『I'm Late』。さらには、映像と音楽のシンクロが心地よい水江未来による『ETERNITY』、アメリカの鬼才クリス・サリバンの『コントロール・ユア・エモーション』など、日常のささやかな出来事、不思議な空想、心に響くストーリーを、ユニークな表現で描いた短編アニメーションを上映します。

11:00-の上映では、寝転がった状態で鑑賞できる「ごろ寝上映」を実施します。 リラックスした姿勢での鑑賞をお楽しみいただけます。

開催概要

水尻自子『普通の生活』+ 素晴らしき短編アニメーションの世界 日時 | 2025 年 11 月 3 日 (月・祝) ①11:00 - 【ごろ寝上映】 ②14:00 - 【椅子席】 上映時間 | 約 70 分

場所 | 弘前れんが倉庫美術館 スタジオ B

料金 | 一般 1,300 円、大学生・専門学生 800 円、高校生以下:無料、H-MOCA メンバーズ:1,000 円申込 | 事前予約優先 WEB (Peatix) https://251103-anime-film.peatix.com または 電話 0172-32-8950

弘前れんが倉庫美術館

HIROSAKI MUSEUM OF CONTEMPORARY ART

上映作品

1. 『普通の生活』

監督:水尻自子/2025年/フランス=日本/9分47秒

2. 『コントロール・ユア・エモーション』

監督:クリス・サリバン/2022年/アメリカ=日本/7分9秒

3. 『不安な体』

監督:水尻自子/2021年/フランス=日本/5分47秒

4. [I'm Late]

監督: 冠木佐和子/2022年/フランス = 日本/10分36秒

5. 『半島の鳥』

監督:和田淳/2022年/フランス=日本/16分8秒

6. **[ETERNITY]**

監督:水江未来/2022年/日本/21分



クリス・サリバン『コントロール・ユア・エモ ーション』



水尻自子『不安な体』



冠木佐和子『I'm Late』



水江未来『ETERNITY』

プロフィール

水尻自子(みずしり よりこ)

1984年生まれ。身体の一部や日常的なモチーフで感触的に表現するアニメーションを制作している。短編作品を発表する傍ら、ミュージックビデオや広告、展示映像等の制作を手がけるなどして活動。短編作品は国内外のフェスティバルで上映・受賞し評価を得ている。2021年制作の『不安な体』は第74回カンヌ映画祭監督週間コンペティションでプレミア上映後、15の国際賞を受賞。2025年制作『普通の生活』が第75回ベルリン国際映画祭の短編映画部門で銀熊賞を受賞。



開催中の展覧会

展覧会名 | 開館 5 周年記念展「ニュー・ユートピア――わたしたちがつくる新しい生態系」

会期 | [1期] 2025年4月4日(金) -7月7日(月)

[2期] 2025年7月11日(金)-11月16日(日)

会場|弘前れんが倉庫美術館

開館時間 | 9:00-17:00 (最終入場 16:30)

休館日|火曜日

観覧料 | 一般 1,500 円、大学生・専門学校生 1,000 円、高校生以下無料

WEB | https://www.hirosaki-moca.jp/exhibitions/plastic_utopia/

